

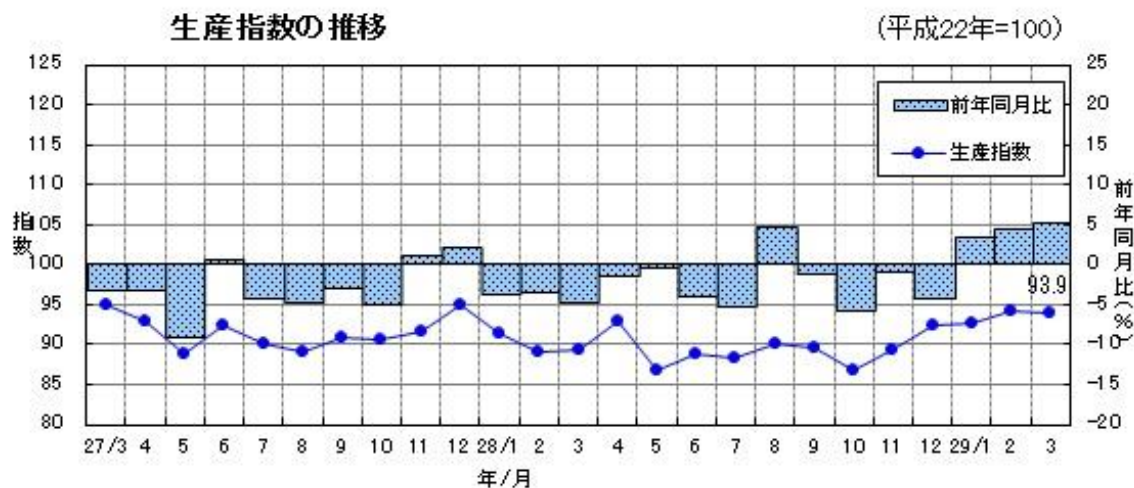
(件名)

生産の前月比は微減となるも、四半期では 2 期連続上昇 (静岡県鉱工業指数 平成 29 年 3 月分速報)

1 生産指数の動き

平成 29 年 3 月の鉱工業生産指数（季節調整済：平成 22 年=100）は **93.9** となり、前月比は **0.4%減**と 5 か月ぶりに低下したが、平成 29 年第 1 四半期（1～3 月）は対前期比 **4.5%増**と大きく上昇し、平成 28 年第 4 四半期（10～12 月）に続き **2 期連続の上昇**となった。（参考 1）
また、前年同月比（原指数）は **5.1%増**と 3 か月連続して前年を上回った。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、化学、プラスチック製品等が上昇する一方、はん用・生産用・業務用機械、食料品・たばこ、繊維等が低下した。

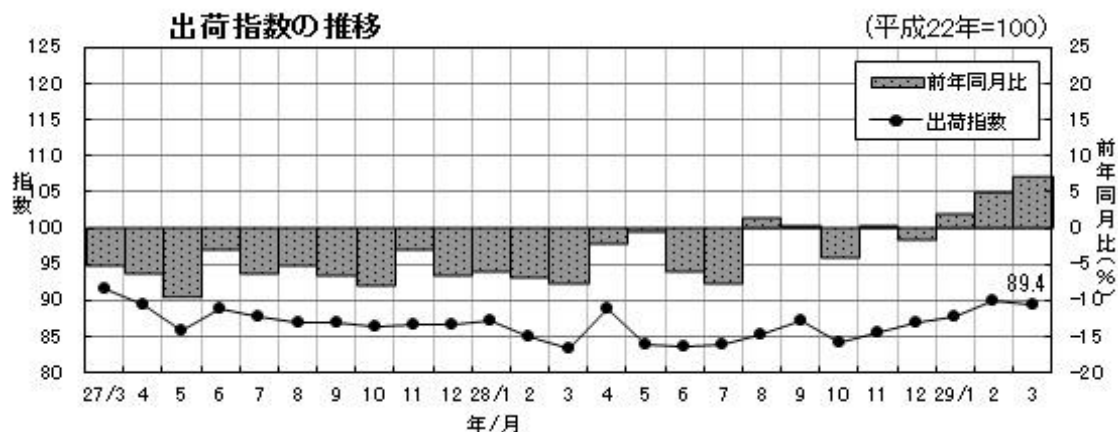


2 出荷指数の動き

平成 29 年 3 月の鉱工業出荷指数（季節調整済：平成 22 年=100）は **89.4** となり、前月比は **0.8%減**と 5 か月ぶりに低下した。

また、前年同月比（原指数）は **7.4%増**と 3 か月連続して前年を上回った。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、電気機械、化学、プラスチック製品等が上昇する一方、はん用・生産用・業務用機械、輸送機械、食料品・たばこ等が低下した。

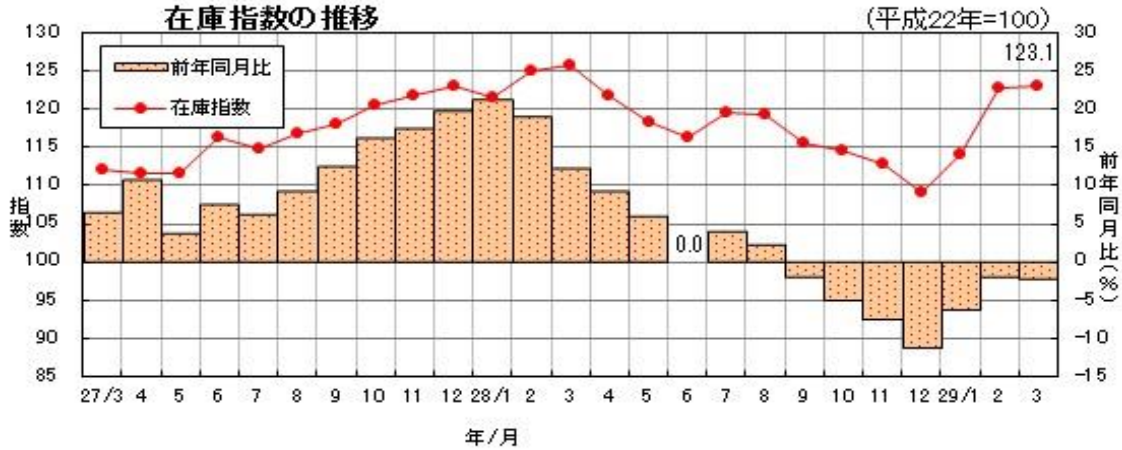


3 在庫指数の動き

平成 29 年 3 月の鉱工業在庫指数（季節調整済：平成 22 年=100）は **123.1** となり、前月比は **0.3%増**と 3 か月連続で上昇した。

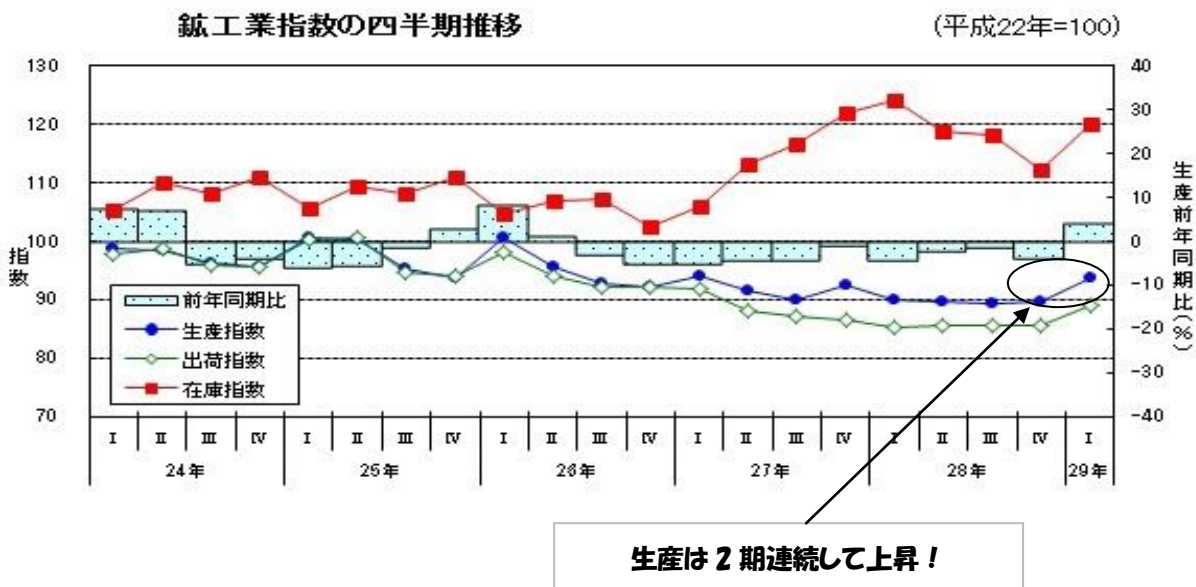
また、前年同月比（原指数）は **2.2%減**と 7 か月連続して前年を下回った。

業種別の前月比（季節調整済指数）では、輸送機械、はん用・生産用・業務用機械、その他製品等が上昇する一方、食料品・たばこ、窯業・土石製品、非鉄金属等が低下した。

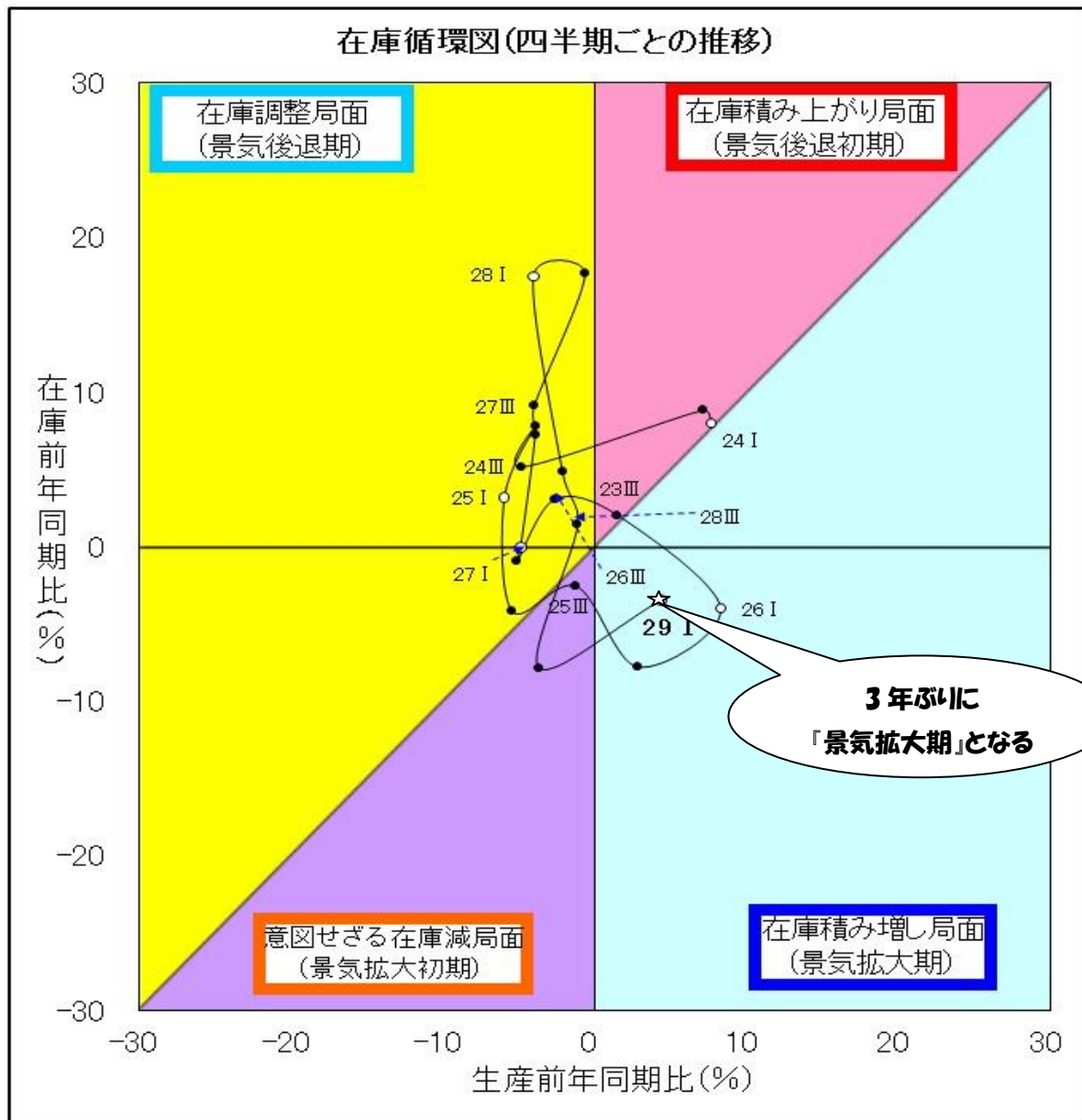


<参考1> 四半期推移及び在庫循環図

今月を含めた平成 29 年第 1 四半期は、生産の前年同期比がプラス、在庫の前年同期比がマイナスとなり、在庫循環図で見ると平成 26 年第 1 四半期以来 3 年ぶりに『景気拡大期』に位置することとなった。



在庫循環図



☆ 在庫積み増し局面 (景気拡大期) ※今期はここに該当

需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。

・ 在庫積み上がり局面 (景気後退初期)

供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。

・ 在庫調整局面 (景気後退期)

適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。

・ 意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)

需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。